くみあいNEWS

WWU WAKAYAMA WORKERS' UNION

第１５３３５号
2023年12月5日(火)
発行責任者
日本製鉄和歌山労働組合
組織教宣部

組合ＨＰ　組合 LINE

代表内線番号　和歌山地区(本部)（54)－3590
堺地区　652990／海南地区(54)－5555

異業種安全交流会を実施しました

去る11月16日(木)に和歌山労組は支部長20名参加のもと、川崎重工労働組合 明石支部を訪問し、異業種安全交流会を実施しました。

本交流会は、労働組合の安全活動の一環として、他企業および他労組との交流を行うことで安全に係る見識を深め、労働組合はもとより各支部の安全取り組みに活かすことを目的としています。

冒頭、中濱組合長より関西製鉄所の概要と災害発生状況を説明し、その後、明石支部の松尾書記長からは川崎重工労働組合の組織体制や明石工場で製造している製品の説明、災害状況について説明を受けました。とりわけ、明石工場は川崎重工業の他工場に比べ比較的小さな製品を製造していることから、手･指の切創、挟まれ災害の発生比率が高く、切創防止手袋の着用はもとより、安全ルールの徹底に努めているとのことです。

次に、川崎重工業株式会社の主要製品の一つであるモーターエンジンの組み立て工場、災害非常用ガスタービンの組み立て工場を見学させていただき、製鉄所との規模の大きさの違いや、川崎重工業における安全対策について、新たな視点で知見を広めることができました。

また、両工場ともに部品と工具の定置化が図られており、５Ｓ活動の積極的な取り組みが見受けられ、職場をきれいに保つことは、災害防止の観点からも重要な活動だと改めて認識しました。

今回の訪問で、互いの安全感性や災害等の状況について情報交換ができたことは大変有意義でした。支部長におかれましては、学んだことを自室・工場に持ち帰って職場の安全対策等に展開をお願いします。





川崎重工株式会社でつくられている製品の一部

「カワサキワールド」を見学しました!!

今回の異業種安全交流会では、川崎重工業株式会社がつくっている製品を展示している企業ミュージアムである「カワサキワールド」も見学しました。

私たちが作っている鉄がどのように加工・利用されているかを見て学び、ものづくり企業が社会に貢献し重要な立場であることを認識することができました。







和歌山労組 推薦議員
かわべ 優 議員のご紹介



泉南市議会議員
河部　優(かわべ まさる)

プロフィール
泉南市立鳴滝第二小学校　卒業
泉南市立泉南中学校　卒業
大阪府立泉鳥取高等学校　卒業
泉南市議会議員選挙　現在４期目

活動報告

河部議員は子育て世代に対する制度の充実など、泉南市で暮らす方々が安心して定住できるまちづくりを政治信条の一つに掲げています。

泉南市議会の令和５年第３回定例会では「泉南市子どもの権利に関する条例について」の質問を行い子ども相談窓口の運用内容の柔軟化をお願いしました。また、「災害時における危機管理について」も質問を行い、自然災害発生時に市の体制を整備することを求めました。

このように当労組の議員団は、組合員の生活環境の向上を目指し、積極的な活動を展開しています。

日本製鉄堺ブレイザーズホームゲームが行われました







去る 11 月 25 日・26 日に和歌山県立体育館で日本製鉄堺ブレイザーズのホームゲームが行われました。現在５位のブレイザーズは２位のパナソニックパンサーズと対戦しました。

当日は多くの観客が来場し、数々の演出や来場者全員に配られるハリセンを利用した応援で会場は一体感に包まれました。

両日とも追いつけ追い越せの接戦で白熱した戦いが広げられましたが、善戦及ばずストレートで惜しくもホームでの試合はパナソニックパンサーズに敗れました。

引き続き、日本製鉄堺ブレイザーズに対する皆様の応援をよろしくお願いいたします。

「書きそんじハガキ回収活動」のご協力のお願い

和歌山労組は、「書きそんじハガキの回収活動」の取り組みを通じて、日本ユネスコ協会連盟の寺子屋運動を支援する社会貢献活動に協力しています。

◆取り組み期間

2023 年 12 月 1 日(金)～ 2024 年 1 月 31 日(水)

集められた書きそんじハガキは、募金（58 円／枚）に換えられ、教育の場を提供する〝世界寺子屋運動〟の支援に役立てられます。

ハガキ１枚につき鉛筆４本、ノート１冊、ハガキ 14 枚で１人が１ヶ月寺子屋で学ぶことができます。

詳しい内容に関しては、各支部へ配布しております チラシ、ポスターをご覧ください。

本活動につきまして、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



村田きょうこ参議院議員の紹介

＼村田きょうこの大解剖／

プロフィール

◆略歴

1983年：鹿児島県鹿児島市生まれ
2007年：東京大学法学部卒業
2011年：柳田稔参議院議員公設秘書
2021年：基幹労連入職
2022年：第26回参議院議員選挙にて初当選

◆所属委員会・調査会

経済産業委員会
決算委員会
消費者問題に関する特別委員会
資源エネルギー・持続可能社会に関する調査会

村田きょうこストーリー

◆出生

1983年5月16日、鹿児島市生まれ。父「諄一郎」の「諄」から「享」、母「節子」から「子」をとって、「享子」と名付けられました。

◆子ども時代

中学・高校ともに心強い仲間に囲まれ、生徒会長に就任。部活でも6年間バレー部に所属しました。

◆大学時代

法律や政策の勉強を行いました。加えて、人の幸せや心についても学びました。

◆柳田稔参議院議員秘書時代

2011年、柳田稔参議院議員の公設秘書として働き始め、ものづくり産業に対する理解を深めました。



村田きょうこの人となり

◆好きな言葉

「笑う門には福来る」
いつも笑っている人の家には幸福がやって来る！ということで、日々、笑顔を忘れずにいようと心がけています。

◆性格・人柄

「前向き・楽観的」
どんなときも物事の良い面を見て、前向きにとらえるようにしています。悩み事があっても、一晩ぐっすり寝れば「どうにかなるさ～！」という気持ちになっています。

◆ニックネーム

「きょんきょん」
小さい頃から家族や友達、そして夫からも「きょんきょん」と呼ばれています。

◆好きな食べ物

焼き鳥の「ぼんじり」
かき氷の「宇治金時」

◆趣味

「読書」
半身浴をしながら、マンガを読むのが好きです。
「銭湯に行く」
仕事帰りに近所の銭湯に行って気分転換しています。
「野球観戦」
カープファンです！
「顔出しパネルで写真撮影」
散歩中や旅先で顔出しパネルを見つけたら、写真を撮っています。

Instagram　X（旧 Twitter）　Facebook　YouTube